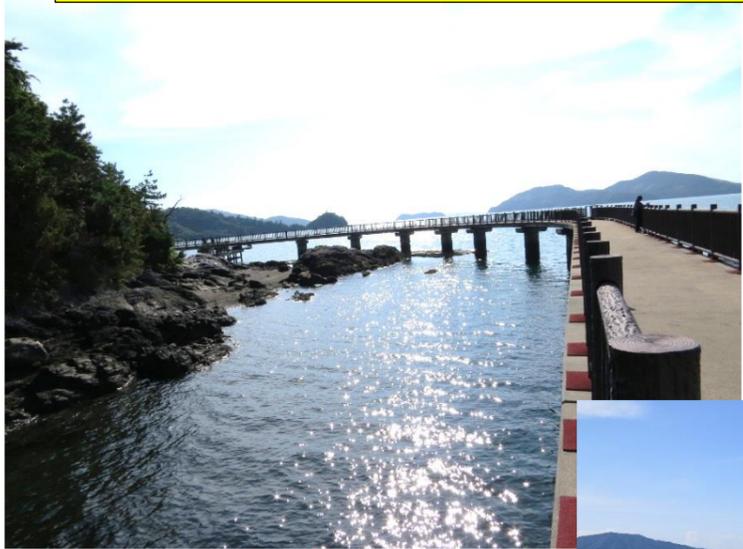




# なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

## 瀬戸内海国立公園の海上を散歩しながら、のんびり自然観察



下松市笠戸島のはなぐり海水浴場にある海上プロムナード。全長約300mの海上散歩ができます。

はなぐり海水浴場



約1億年前にできた領家変成岩の黒色の泥質片岩。海上プロムナードより。



笠戸島と言えば、ヒラメ。



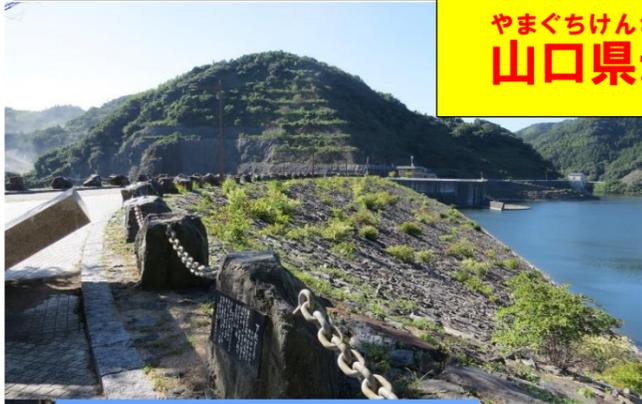
ここでもキセキレイ



カラバト（ドバト）とはちょっと違うキジバト。首に注目。(9/9撮影)

下松市の笠戸島は瀬戸内海国立公園の一部です。橋でつながっているの、下松市の市街地から車で10分もかからずに行くことができます。東京や大阪など大都市圏の人から見たら考えられない環境です。山口県にはこんな場所がたくさんあります。地元にいると当たり前すぎて、ありがたみをあまり感じないのはもったいない話。

## 山口県最大のロックフィルダム in 下松市



末武川ダム（米泉湖）周辺にて



優雅に羽根を広げたナガサキアゲハ。

仲良く水場に来たキチョウとナガサキアゲハ。スズメバチも来ていました。



下松市の末武川ダム。このダムはロックフィルダムで、中心部は水を通しにくい粘土層、その周囲に砂とレキ（小石）、さらにその外側にロック（岩石）を積みこの形式では山口県最大です。ダム周辺の歌碑は領家変成岩の泥質片岩でできていて曲がった縞模様が見られます。



鮮やかな秋の色を感じさせるヤマガラ（山雀）。木の実をためる貯食という習慣があります。(9/17撮影)